

愛に包まれた、
悲しみのどん底。

Wolfgang Amadeus Mozart
RÉQUIEM

「モーツアルトのレクイエム」
コンサート

黒部で第九を歌う会

【主 催】黒部で第九を歌う会、北日本新聞社、北日本放送、富山県合唱連盟、(財)黒部市国際文化センター 【共 催】黒部市
【後 援】黒部市教育委員会、黒部市芸術文化振興協会、黒部ライオンズクラブ、黒部ロータリークラブ、黒部中央ロータリークラブ、黒部青年会議所

黒部で第九を歌う会事務局 黒部市中新398 Tel.0765-54-1339／ヨラーレ Tel.0765-57-1201

Program

曲 目 W.A.モーツアルト：『歌劇「フィガロの結婚」序曲』

『交響曲第 25番ト短調 KV183』

『レクイエム ニ短調 KV626』

指 挥 横島 勝人

ソリスト 岩井 理花（ソプラノ） 長谷川 忍（メゾ・ソプラノ）

西村 悟（テノール） 谷 友博（バリトン）

管 弦 楽 富山シティフィルハーモニー管弦楽団

合唱指揮 内山 太一

合 唱 黒部で第九を歌う会「モツレク合唱団」

Wolfgang Amadeus Mozart

2008.12.14 sun | 会場 | 黒部市国際文化センターコラーレ（カーターホール）

REQUIEM

ごあいさつ

ベートーベンの交響曲第九番合唱付を歌う「黒部で第九を歌う会」は、今回モーツアルトの「レクイエム」に挑戦することとなって1年半をかけて練習してまいりました。

た。横島勝人先生の指揮、富山シティフィルハーモニー管弦楽団の演奏、ソリストに岩井理花さんはじめ4名、黒部で第九を歌う会合唱団の合唱でその成果を披露させていただきます。

黒部の第九は「コラーレ」を舞台にこれまで8回開催されました。会員の情熱と聴衆の感動がこのように継続するエネルギーになって回を重ねることができました。主催の北日本新聞社、北日本放送、富山県合唱連盟のご協力はもちろん黒部市はじめ市内外の企業団体個人の貴重なご支援が何よりの支えがありました。改めて厚くお礼を申しあげたいと存じます。そして今回の第9回は大きい飛躍をする内容となります。モーツアルトの絶筆で最高傑作のひとつ、そして難曲といわれる「レクイエム」に挑戦し練習を重ねてきました。前回のコンサートで舞台と聴衆が一体となった感動の場面をさらに超えて合唱団のレベルを高め、地域文化活動に華を添える、そんな気持で団員一同頑張ってきました。まだまだ未熟ではありますけれども祈りのこころをお届けしたい。どうか温かく見守っていただきたく存じます。「音楽は来場されている聴衆お一人お一人といっしょにつくり上げるものです」という指揮者横島先生のご指導を胸に秘めて歌いあげます。

みなさまにはこれからも引き続きご支援をお願い申しあげてご挨拶をいたします。

黒部で第九を歌う会会長
島倉 敏夫



ごあいさつ

「モーツアルトのレクイエム」コンサートが、盛大に開催できることを主催者の一員として心より感謝申し上げます。

本コンサートは今年で第9回目を数え、北日本新聞社が毎年実施しております「第九交響曲 欽喜の夕べ」(12月25日、オーバード・ホール)とともに、年の瀬を彩る恒例イベントとして県民の間にも定着してまいりました。特に今回は、初めてベートーベンの交響曲第九番以外の作品に挑むということで、早くから高い関心を集めしておりました。披露するのは、3大レクイエムの一つに数えられ、合唱では屈指の難曲とされる大作です。地元住民による合唱団をはじめ、富山シティフィルハーモニー管弦楽団の皆さんには、異例の1年半という月日をかけ練習に取り組んでこられました。これも新たな分野を切り開き、地域の音楽文化に新しい風を吹き込みたいという熱い意欲にはかなりません。地元ソリストとともに、魂のこもったハーモニーが響きわたることでしょう。

最後に、本日の開催にあたり、ご支援・ご協力を賜りました黒部市、県合唱連盟、関係各位にお礼申し上げ、ごあいさつをいたします。

北日本新聞社代表取締役社長
梅沢 直正



お祝いのことば

「黒部で第九を歌う会」が新しい境地に挑む「モーツアルトのレクイエム」コンサートがいよいよ本番を迎へられ、おめでとうございます。指揮者の横島勝人氏が、数多くの合唱名曲のなかから高い表現力を要求するこの曲を提案され、その投げられたポールを「歌う会」の皆さんのが新たな飛躍と高みを目指して受け止められて、40回以上、実質一年半にも及ぶ練習を重ねてこられたことに、改めて称賛の拍手を贈りたいと思います。地方の音楽活動のなかでも2年の歳月をかけて演奏会を手がけることは、稀有な、特筆すべき例だと思います。4人のソリストをはじめ、新川地方を中心に県内各地から参加された120名近い合唱団の皆さん、そして富山シティフィルハーモニー・オーケストラの皆さんによる合唱と演奏が、横島氏の指揮のもとで素敵なハーモニーを響かせ、「黒部で第九を歌う会」に新たな歴史を刻むコンサートになることを心より祈念いたします。

北日本放送代表取締役社長
横山 哲夫



お祝いのことば

『モーツアルトのレクイエムコンサート』が、ここ黒部市国際文化センター・コラーレにおいて盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。黒部で第九を歌う会は、熱い

情熱をもって黒部市の芸術文化創造に大きな役割を果たしておられ、本市の大きな誇りでもあります。これまで14年間に8回もの公演を重ねた第九コンサートは、年末の恒例行事として市民に根づいてきたものと存じます。9回目となります今回は、初めて第九以外の曲で、かつ難曲と言われる〈モーツアルト・レクイエム ニ短調KV626〉という大曲へチャレンジされることに対し、心からの称賛の言葉をお贈りするものであります。

人生の最晩年を迎えたモーツアルトが、残された短い命と持てる情熱の全てを懸けて創り上げたレクイエム。1年半にも及ぶ準備期間を経てよいよ披露の時を迎えました。人間の生死や崇高なる芸術に対する思いが込められた皆さんの歌声は、必ずや聴衆を魅了し、いつまでもその感動が心に刻まれることでしょう。

本日を迎られるまで、ご支援とご協力を賜りました関係諸団体、関係各位に厚く御礼申し上げますとともに、会員の皆様には重ねて敬意と謝意を表しつつ、本日のコンサートの大成功を御祈念申し上げ、お祝いの言葉をいたします。

黒部市長
堀内 康男



お祝いのことば

『モーツアルトのレクイエム』コンサートが「黒部で第九を歌う会」の皆様により、盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。これまで『第九・欽喜の歌』を、ここ地元黒部で演奏されたり、また姉妹都市マーコン市でも演奏されたりしながら、地域文化の向上並びに国際交流にも大いに貢献してこられましたことに敬意を表する次第であります。富山県内におきましては、今や「第九」はひとつの風物詩として親しまれ、それが県内各地で歌われていますことを誠に喜ばしく思います。「第九」は、歌う人も聴く人も心が一つになれるすばらしい音楽だと思います。本日、『モーツアルトのレクイエム』コンサートにおきましても、きっと「第九」と同様、新たな感動を届けてくださるとご期待申し上げます。皆様の合唱が「名水の里」に響き渡り、益々ご発展されますようご祈念申し上げお祝いのことばをいたします。

富山県合唱連盟理事長
松下 正樹



富山シティフィルハーモニー管弦楽団

指揮者 横島 勝人

Katsuto Yokoshima

これまでに指揮したオーケストラ

- ・ハンガリー国立セゲド交響楽団
- ・マーフ・ブダペスト交響楽団
- ・オランダ放送管弦楽団
- ・新日本フィルハーモニー交響楽団
- ・東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
- ・大阪センチュリー交響楽団
- ・岡山フィルハーモニック管弦楽団
- ・広島交響楽団
- ・関西フィルハーモニー管弦楽団
- ・京都市交響楽団
- ・奈良フィルハーモニー管弦楽団
- ・東京佼成ウインドオーケストラ
- ・大阪市音楽団 他

Photo : Masahige Ogata

大阪生まれ。9歳よりピアノを始める。大阪音楽大学在学中より指揮活動を開始、同大学卒業後も1990年まで高槻市音楽団の常任指揮者を務める。1990年ウィーン留学、その後ウィーン国立音楽大学指揮科に入学。同大学教授、レオポルド・ハーガー、ペーター・シュヴァルツ、同大学助教授、湯浅勇治の各氏に師事。1990年ウィーンマイスタークラス指揮セミナー、1996年ハンガリー国立セゲド交響楽団主催セミナーにてユリウス・カルマー、エルヴィン・アッチャエルの各氏に師事。ディプロマを取得、演奏会指揮者にも選ばれる。1998年、オランダで行われたキリル・コンドラシン国際指揮者コンクールにてベスト8に選ばれ、1999年には、ウィーン樂友協会ホールでのトーンキュンストラー交響楽団との演奏会においてベートーヴェン交響曲第9番を指揮、大成功をおさめウィーンデビューを飾る。2001年、ウィーン郊外アイゼンシュタットのエスター・ハーズィー城内ハイドンザールにて、ハイドンのオラトリオ“天地創造”を指揮する。2003年にはプラハの春音楽祭のメイン会場であるスマタナホールにて、プラハ放送交響楽団を指揮、好評を博し、地元の音楽関係者からも絶賛される。2000年より小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトI、II、III、においてアシスタント及び合唱指揮を務める。2005年7月、ドイツライプツィヒでのチャリティ・コンサートに出演。ニコライ教会でバッハ：ロ短調ミサを、ゲヴァントハウスで「第九」を指揮し、絶賛を博した。2006年9月、10月には、ウィーンとプラハでモーツアルト生誕250年「レクイエム・ガラ」特別演奏会を指揮。



県内初の社会人オーケストラとして、1983年に誕生。以来県民に愛されるオーケストラを目指して活動を展開している。オーケストラ演奏をこの上ない楽しみとするメンバーたちは現在90名で、週末の練習には県内一円から活動拠点の富山市民芸術創造センターへ集まっている。団員の平均年齢は30代であり、家庭においては子育て真っ最中という人が多いので、練習の際には託児室を設けて活動をサポートしている。主な活動は、年2回の定期演奏会をはじめとして、地域コミュニティコンサートなど年間4回の演奏会を行なっており、毎週の練習もアットホームな雰囲気の中充実した内容で行なわれている。

メンバー

1st Violin	大西さやか 広田 弘美	丘山ひろみ 牧野 誓子	末永 祐士 又場 龍大	高橋久美子 松下 タエ	中川 洋司 宮本 範子	名執 純子 渡辺 優子
2nd Violin	朝木 晴美 米沢由佳子	塩崎 章子 頼城奈々絵	沼田 典子 渡辺 和子	松下 亮 吉澤 真弓	吉澤 真弓 米丘 博	
Viola	大森 祐子 増田 美香	佐々木利佳 松島真二郎	篠原美奈子 吉田 彰	高田 亮二 森下 康司	中 秀晃 藤田 学洋	
Violon cello	江川 朗子 朴谷 修	島田 育子 松岡 邦幸	島田 一恵 松島健一郎	新町 栄一 和田 雅夫	西谷 英輔 廣田 弘毅	
Contrabass	荒木亜寿美	藤島 晃彦	柳橋 穎子	吉澤 克仁		
Flute	竹森 恵美	伊藤ひでみ				
Oboe	市澤 陽子	北岡 明				
Clarinet	佐々木桂治	横井 省二				
Fagotto	牛嶋 裕	篠崎 秀一				
Horn	川添 等	坂井 稔	宅美 俊史	野崎 美保	安川 幸治	
Trumpet	古井 清紀	松住 一史				
Trombone	岩城 悟	大田 昭男	古村 昭夫			
Percussion	高本 篤志	山口 雅美				

REQUIEM

Solist



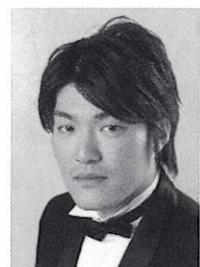
岩井 理花 ソプラノ

プリズムで分光された色鮮やかなスペクトルを思わせる岩井理花の歌声、あたかもスコールが去って南国の海に現れた虹を仰ぐかのようにファンタスティック。じつに3オクターブに近い声域をひと筆で旋律線を描くさまは天衣無縫というか天にたなびく羽衣の風情か。絹糸ながらびんと張って繰り出されたリリコ・スピントの歌声は天性の集中力で更に研ぎ澄まされ、はかなくも美しく燃える女の情念となってほとばしる。そんなカリスマ性を華麗な舞台姿に秘めて、聴いてよし見てよしの歌姫、岩井理花。まさに新しいオペラ感覚の、美と感動のドラマを呼ぶプリマの華といえよう。東京芸大大学院修了後、ミラノ留学中にボリテアマ歌劇場で《ポエーム》のムゼッタ役で海外デビューを飾って国際舞台で活躍。創造学園大学特任助教授、愛知県立芸術大学及び、東京音楽大学非常勤講師。黒部の第九は第1回から出演している。



長谷川 忍 メゾ・ソプラノ

埼玉県出身。東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程独唱専攻修了。二期会オペラ研究所、オペラ・プロフェッショナルコース第4期総合修了。2002年から04年、イタリア・ミラノに留学。ジュゼッペ・ヴェルディ記念ミラノ音楽院及び、プライヴェートレッスンで研鑽を積み帰国。第12回奏楽堂日本歌曲コンクール、第12回日仏声楽コンクール入選。高校在学中にオペラデビューし、2006年には東京二期会・ハンブルグ州立歌劇場共同制作の、モーツァルト「皇帝ティートの慈悲」のアンニオ役で二期会オペラデビュー。ほか、宗教曲のソリストや二期会マイスターインガーのメンバーとして各地のコンサートに出演している。東京二期会会員。



西村 悟 テノール

日本大学芸術学部卒業、卒業演奏会、ならびに読売新人演奏会出演。第36回イタリア声楽コンクールにおいてミラノ大賞を受賞。翌年ボローニャ音楽院へ留学。06年イタリア、マラウ・エルゴにて「ルチア」エドガルド役、07年「ポエーム」ロドルフォ役を演じ絶賛を博す。第23回イズマエーレ・ウ・オルトリーニ国際声楽コンクール入選(イタリア)オペラを精力的に学び今まで、「セビリアの理髪師」「リゴレット」「友人フリツ」等々幅広くレパートリーをもつ。これまでに丹羽勝海、川上洋司、Yoko Takedaの各氏に師事。現在東京藝術大学大学院オペラ科に在籍中。



谷 友博 バリトン

武蔵野音楽大学卒業、同大学大学院修了。1995年渡伊。第27回リクルートスカラシップ奨学生としてミラノ音楽院に学ぶ。1999年3月「ラ・ボエーム」のショナールで藤原歌劇団にデビュー。2002年「椿姫」のドビニー出演を経て、2003年にはジェルモンに抜擢され絶賛を博した。その他、各種コンサートでも活躍し、サントリーホールのホールオペラ「ドン・カルロ」では急遽レナート・ブルゾンの代役を務め、成功を収め、2005年5月は小澤征爾音楽塾山梨特別公演「ドン・ジョン・バンニ」(演奏会形式)のレボレッロに出演。2006年1月には藤原歌劇団公演「ラ・トラヴィアータ」ジェルモン、10月には「ラ・スプジーナ」ドン・アルバロに出演し好評を得る。次代を担うブリモ・バリトンとして更なる活躍が期待されている。藤原歌劇団団員。

Program Note 曲目解説

歌劇「フィガロの結婚」序曲

歌劇「フィガロの結婚」は、1786年ウィーンで初演された本格的なオペラである。その序曲は、現代ではモーツァルトの序曲の中で一・二を争うほどの人気があり、コンサートでは序曲単独で演奏されることも多い。流麗かつ華麗な曲調で、陽気で華やかな雰囲気を十分に表現した軽快な作品である。

交響曲第25番ト短調 KV183

1773年にザルツブルグで完成された作品で、映画『アマデウス』の冒頭部分で使用されたことで有名である。この曲と有名な交響曲第40番ト短調のみがモーツアルトの交響曲中で短調の曲となっている。ト短調という暗い調で書かれているが、その深遠かつ力強さはそれまでの作品とは違って斬新であり、のちの交響曲第40番やピアノ協奏曲20番という短調作品に通じる道を切り開いた最初の曲となった。

レクイエム ニ短調 KV626

『レクイエム』は沃尔夫冈・アマデウス・モーツアルトの未完の遺作。(1791年12月5日没)「キリエ」の壮大なフーガ、最後の審判の恐怖を鮮烈に表した「ディエス・イレ」、痛切なまでの美しさを感じさせる「ラクリモーサ」など、モーツアルトの最後の作品として、現在まで広く演奏されている。

ウィーン時代に天才の名をほしいままにした人気にも陰りが出始め、強力な経済的援助者だった皇帝ヨーゼフ2世が亡くなり将来の不安を強く感じ始めた頃、病が静かに進行していた。着実に近づいてくる「死」を予感する最中、モーツアルトは“灰色の服を着た見知らぬ男”から『レクイエム』の作曲の依頼を受けた。依頼者はシュトゥパハ伯爵といわれ、匿名で作品を注文してきたことから様々なミステリーじみた憶測も生まれた。病床で力尽きる前日まで作曲は続けられたが、完成されていたのは1曲目「イントロイトゥス」だけで、「キリエ」「セクエンツィア」「オッフェルトリウム」は、歌唱部とバス、器楽部は主要音形のみ書かれ、最後は「ラクリモーサ」の8小節で息絶えた。

妻のコンスタンツェによると、モーツアルトは「自分のために『レクイエム』を書いている」と語ったという。経済的に苦しい状況であったコンスタンツェは、この未完作品を依頼者に納めるために、モーツアルトの弟子ジエスマイヤーに補筆を依頼。

悲痛極まりない前奏、トロンボーンと弦の悲しみの叫びに、合唱がバスから歌い始める『レクイエム』。自身の「死」をじっと見つめながら作曲を続けなければならぬモーツアルトの懲りがきこえるようだ。

Wolfgang Amadeus Mozart

ヴォルフガング・アマデウス・モーツアルト

REQUIEM

レクイエムは、ラテン語で「安息を」という意味。

I. 入祭唱 (Introitus) 合唱、ソロ：ソプラノ

Requiem aeternam dona eis, Domine,
et lux perpetua luceat eis.
Te decet hymnus, Deus, in Sion,
et tibi reddetur votum in Jerusalem.
Exaudi orationem meam,
ad te omnis caro veniet.
Requiem aeternam dona eis, Domine,
et lux perpetua luceat eis.

主よ、永遠の安息を彼らに与え、
絶えざる光でお照らしください。
神よ、シオンではあなたに贊歌が捧げられ、
エルサレムでは誓いが果たされます。
私の祈りをお聞き届けください
すべての肉体はあなたの元に返ることでしょう。
主よ、永遠の安息を彼らに与え、
絶えざる光でお照らしください。

II. キリエ (Kyrie) 合唱 「憐れみの賛歌」の意味。

Kyrie eleison.
Christe eleison.
Kyrie eleison.

主よ、あわれみたまえ。
キリストよ、あわれみたまえ。
主よ、あわれみたまえ。

III. 続唱 (Sequenz) 最後の審判を歌ったもの。

No.1 怒りの日 (Dies iræ) 合唱

Dies iræ, dies illa
solvet sæculum in favilla:
teste David cum Sibylla
Quantus tremor est futurus,
quando judex est venturus,
cuncta stricte discussurus

怒りの日、その日は
ダビデとシビラの預言のとおり
世界が灰燼に帰す日です。
審判者があらわれて
すべてが厳しく裁かれるとき
その恐ろしさはどれほどでしょうか。

No.2 奇しきラッパの響き (Tuba mirum) ソロ：ソプラノ・アルト・テナー・バリトン

Tuba mirum spargens sonum
per sepulchra regionum,
coget omnes ante thronum.
Mors stupebit et natura,
cum resurget creatura,
judicanti responsura
Liber scriptus proferetur,
in quo totum continetur,
unde mundus judicetur.
Judex ergo cum sedebit,
quidquid latet, apparebit:
Nil inultum remanebit.
Quid sum miser tunc dicturus?
Quem patronum rogaturus?
Cum vix justus sit securus.

奇しきラッパの響きが
各地の墓から すべての者を玉座の前に集めるでしょう。
つくられた者が裁く者に弁明するために
よみがえる時 死も自然も驚くでしょう。
書物がさだされるでしょう。
すべてが書きしるされた この世裁く書物が。
そして審判者がその座に着く時
隠されていたことがすべて明らかにされ、
罪を逃れるものはありません。
その時哀れな私は何を言えば良いのでしょうか？
誰に弁護を頼めば良いのでしょうか？
正しい人ですら不安に思うその時に。

No.3 恐るべき威光の王 (Rex tremenda)

Rex tremenda majestatis,
qui salvandos salvas gratis,
salva me, fons pietatis.

No.4 思い出したまえ (Recordare)

ソロ：ソプラノ・アルト・テナー・バリトン

Recordare Jesu pie,
quod sum causa tuae viae:
ne me perdas illa die.
Querens me, sedisti lassus
Redemisti crucem passus
Tantus labor non sit cassus.
Juste judex ultionis,
donum fac remissionis,
ante diem rationis.
Ingemisco, tamquam reus:
culpa rubet vultus meus:
supplicanti parce Deus.
Qui Mariam absolvisti,
et latronem exaudisti,
mihi quoque spem dedisti.
Preces meæ non sunt dignæ:
Sed tu bonus fac benigne,
Ne perenni cremer igne.
Inter oves locum præsta,
et ab hædis me sequestra,
statuens in parte dextra.

思い出して下さい、慈悲深きイエスよ
あなたの来臨は私たちのためであるということを
その日に私を滅ぼさないでください。
私を探してあなたは疲れ、腰をおろされた
十字架を堪え忍び、救いをもたらされた
これほどの苦しみが無駄になりませんように。
裁きをもたらす正しき審判者よ
裁きの日の前に
ゆるしの恩寵をお与えください。
私は罪人のように嘆き
罪を恥じて顔を赤らめます
神よ、許しを請う者に慈悲をお与えください。
(マグダラの) マリアを許し
盗賊の願いをもお聞き入れになった主は
私にも希望をお与えされました。
私の祈りは価値のないものですが、
優しく寛大にしてください。
私が永遠の炎に焼かれないように。
私に羊の群れの中に席を与え
牡羊から遠ざけ
あなたの右側においてください。

No.5 呪われた者 (Confutatis) 合唱

Confutatis maledictis,
flammis acribus addictis,
voca me cum benedictis.
Oro supplex et acclinis,
cor contritum quasi cinis:
gere curam mei finis.

No.6 ラクリモーサ (Lacrimosa) 合唱

Lacrimosa dies illa,
qua resurget ex favilla
judicandus homo reus:
Huic ergo parce Deus.
pie Jesu Domine,
Dona eis requiem. Amen

合唱

救われるべき者を無償で救われる
恐るべき御稟威の王よ、
慈悲の泉よ、私をお救いください。

IV. 奉獻唱 (Offertrium) 司祭がパンとぶどう酒を捧げる時に歌われる。

No.1 主イエス・キリスト (Domine Jesu Christe) 合唱

Domine Jesu Christe, Rex gloriae,
libera animas omnium fidulorum defunctorum
de penit inferni,
et de profundo lacu;
libera eas de ore leonis,
ne absorbeat eas Tartarus,
ne cadant in obscurum.
Sed signifer Sanctus Michael
repræsentet eas in lucem sanctam,
quam olim Abraham promisisti
et semini ejus.

主イエス・キリストよ、栄光の王よ、
全ての死せる信者の魂を
地獄の罰と深淵からお救いください
彼らの魂を獅子の口からお救いください
彼らが冥府に飲み込まれぬように
彼らが暗黒に落ちぬように。
旗手たる聖ミカエルが
彼らの魂を聖なる光へと導きますように。
かつてあなたがアブラハムとその子孫に
約束したように。

No.2 賛美の生け贋と祈り (Hostias) 合唱

Hostias et preces Tibi,
Domine, laudis offerimus.
Tu suscipe pro animabus illis,
quarum hodie memoriam facimus.
Fac eas, Domine, de morte transire ad vitam,
quam olim Abraham promisisti
et semini ejus.

賛美の生け贋と祈りを
主よ、あなたに私たちは捧げます。
彼らの魂のためにお受け取りください。
今日、私たちが追悼するその魂のために。
主よ、彼らの魂を死から生へとお移しください。
かつてあなたがアブラハムとその子孫に
約束したように。

V. サンクトゥス (Sanctus) 合唱 神を賛美し感謝する聖歌。

Sanctus, Sanctus, Sanctus
Dominus, Deus Sabaoth
Pleni sunt cœli et terra gloria tua
Hosanna, in excelsis

聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、
万軍の神よ、主よ
天と地はあなたの榮光に満ちています。
いと高きところにホザンナ。(ホザンナは「救い給え」の意)

VI. 祝福されますように (Benedictus) ソロ：ソプラノ・アルト・テナー・バリトン

Benedictus qui venit in nomine Domini
Hosanna, in excelsis.

主の御名において来る者は祝福されますように
いと高きところにホザンナ

VII. 神羊誦 (Agnus Dei) 合唱 神の小羊であるキリストに世の平安を祈る聖歌。

Agnus Dei, qui tollis peccata mundi:
dona eis requiem.
Agnus Dei, qui tollis peccata mundi:
dona eis requiem.
Agnus Dei, qui tollis peccata mundi:
dona eis requiem sempiternam.

この世の罪を取り除く神の小羊よ
彼らに安息をお与えください
この世の罪を取り除く神の小羊よ
彼らに安息をお与えください
この世の罪を取り除く神の小羊よ
彼らに永久の安息をお与えください

VIII. 聖体拝領唱 Communion (Lux aeterna) ソロ：ソプラノ、合唱

Lux aeterna luceat eis, Domine:
Cum Sanctis tuis in æternum,
quia pius es.
Requiem aeternam dona eis Domine:
et lux perpetua luceat eis.
Cum Sanctis tuis in æternum,
quia pius es.

死者が永遠の光に照らされることを神に祈る聖歌。
主よ、彼らを永遠の光でお照らしください。
聖者たちとともに永遠に
あなたは慈悲深くあられるのですから。
主よ、永遠の安息を彼らに与え、
絶えざる光でお照らしください。
聖者たちとともに永遠に
あなたは慈悲深くあられるのですから。

REQUIEM

Chorus



青山今日子 上田 京子 大田 ゆか子 大野 美鈴 大割 繁子 音頭万里子
 角本 瞳子 紙屋有里子 川尻久美子 木田百合子 桐 富子 国友和喜子
 坂本 利子 鳴尾早紀子 杉沢 稔子 高見 玲子 立塚 夢子 谷崎 千鶴
 鳥居たけ子 長崎 絹恵 中島 弘美 長田 雅子 中野多賀子 中村 友里
 中村 友香 花岡 美帆 晴波 富子 平野 朝子 増山万理代 松尾 珠美
 間部 澄子 三浦 博子 三井 香 三塚 修子 村田美紀子 村椿 尚美
 森山 静子 山岸 治江 山本 祐子 吉田喜代美



朝田美尾子 池田 優香 泉 幸子 井田 孝子 生津江昭子 稲場千恵子
 稲守千榮子 岩井 清美 太田美恵子 大坪由美子 金沢ゆかり 亀谷やす子
 川瀬 禮子 岸上七百子 熊野 幸子 黒崎 洋子 五艘万里子 近藤外喜子
 堀井小百合 沢泉 好美 篠崎富美子 島 香織 島瀬 節子 砂坂久美子
 高岡 尚子 高村 広子 竹内美和子 立野 富子 寺西 優子 中田 勝代
 能島 京子 長谷川保寿子 花岡 光子 広川 由梨 古田 美穂 前田 ふさ
 松村美智代 村井 富子 村瀬 靖子 安原 麗子 山澤 薫枝 余西 典子



穴山 彊 井内 学 伊東 景治 上田 洋一 太田 紘子 木村 悅郎
 谷崎 修一 南保 弘幸 八川 進 幅口文史朗 松倉 正機 松原 英樹
 宮崎 昌訓 米澤憲二郎



油井 嘉伸 飯田 健司 扇原 桂一 金田 志信 島倉 敏夫 高橋 興一
 武内 博康 田中 義三 盤若 貞雄 広野 誠 藤井 実 松田 徹
 三井 適夫 明官 美樹 屋木 栄 吉崎 嗣憲 米田隆太郎 鶴塚 清



合唱団M I T U 高岡市
 合唱団おおやま 富山市
 パッハアンサンブル富山 富山市
 MFC東京 東京都

黒部で第九を歌う会 モツレク合唱団

黒部で第九を歌う会役員

| 名誉会長 | 森丘 實
 | 友の会会長 | 堀内 三郎
 | 会長 | 島倉 敏夫
 | 副会長 | 松倉 正機 武藤 憲夫 能勢 実 三井 適夫
 | 顧問 | 堀内 康男 宮腰 光寛 横山 栄 大野 久芳
 | 参与 | 伊東 景治 松本 正則
 | 監事 | 南保 弘幸 鮫沢 裕二 (黒部市国際文化センター局長)
 | 事務局長 | 三井 適夫
 | 事務局次長 | 三井 香
 | 理事 | 田中 義三 広野 誠 藤田 信幸 越 雄一 前田 ふさ
 高岡 尚子 杉沢 稔子 三浦 博子 上田 洋一 辻 和夫
 能登 恭子 飯田 浩子 篠崎 秀一 (富山シティフィル)
 | 合唱指導 | 内山 太一
 | 合唱ピアノ伴奏 | 内山 節子

黒部第九友の会会員

会長 堀内 三郎

朝田美尾子	第九を歌う会	桐 富子	第九を歌う会	幅口文史朗	第九を歌う会
泉 幸子	第九を歌う会	熊野 幸子	第九を歌う会	晴波 富子	第九を歌う会
井田 孝子	第九を歌う会	黒崎 洋子	第九を歌う会	平野 朝子	第九を歌う会
生津江昭子	第九を歌う会	五艘万里子	第九を歌う会	前田 ふさ	第九を歌う会理事
伊東 景治	第九を歌う会理事	近藤外喜子	第九を歌う会	松尾 珠美	第九を歌う会
稻場千恵子	第九を歌う会	堺井小百合	第九を歌う会	松野 均	黒部市
稻守千榮子	第九を歌う会	島倉 敏夫	第九を歌う会長	松村美智代	第九を歌う会
岩井 清美	第九を歌う会	島瀬 節子	第九を歌う会	三浦 博子	第九を歌う会理事
岩井 恵澄	黒部愛児保育園園長	杉沢 稔子	第九を歌う会理事	三井 適夫	第九を歌う会副会長
上田とよ子	東京都	高見 玲子	第九を歌う会	三井 香	第九を歌う会事務次長
上田 洋一	第九を歌う会理事	高岡 尚子	第九を歌う会理事	武藤 憲夫	第九を歌う会副会長
大坪由美子	第九を歌う会	竹内美和子	第九を歌う会	村田 美紀子	第九を歌う会
大野 美鈴	第九を歌う会	立野 富子	第九を歌う会	村井 富子	第九を歌う会
音頭万里子	第九を歌う会	長田 雅子	第九を歌う会	村瀬 靖子	第九を歌う会
角本 瞳子	第九を歌う会	中田 勝代	第九を歌う会理事	安原 麗子	第九を歌う会
亀谷やす子	第九を歌う会	南保 弘幸	第九を歌う会理事	山澤 薫枝	第九を歌う会
川尻久美子	第九を歌う会	能島 京子	第九を歌う会	吉田喜代美	第九を歌う会
川瀬 禮子	第九を歌う会	長谷川邦夫	入善町		
岸上七百子	第九を歌う会	花岡 美帆	第九を歌う会		
木田百合子	第九を歌う会	花岡 光子	第九を歌う会		

あいうえお順 (敬称略)

皆様のあたたかいご支援により、
モーツァルトのレクイエムコンサートを開催することができました。

生地第一温泉

大野衣料店

銀盤酒造(株)

黒部ロータリークラブ

扇寿

(株)ナカノ

皇国晴酒造(株)

喫茶 モーツアルト

生地蒲鉾(有)

女川歯科医院

黒部市芸術文化振興協会

くろべ交通(株)

東洋ゼンマイ(株)

平野工務店(株)

(有)宮腰工業所

(株)山口技研

(株)植万

(有)カーメインテナンス朝倉

黒部中央ロータリークラブ

桜井交通(株)

(株)トヨックス

松原工業(有)

(有)モードツジ

(株)吉田商会

生地温泉たなかや

黒部市生地吉田新230 ☎0765-56-8003

黒部クリーン(株)

黒部市北野47-2 ☎0765-52-0047

川端鐵工(株)

黒部市生地芦区247 ☎0765-56-8163

(株)サニードライプロダクト

黒部市堀切1525-1 ☎0765-54-2700

装苑 ひろの

黒部市牧野311(メルシー内) ☎0765-54-1203

菅野印刷興業(株)

黒部市若栗2630 ☎0765-54-0112

第一建設(株)

黒部市飯沢1077 ☎0765-56-8125

高登商会

入善町入膳5390 ☎0765-72-4517

(株)ニイカワポータル

黒部市新牧野152 ☎0765-54-5355

北陸機材(株)

富山市綾田町1-6-22 ☎076-441-5411

ホテルアクラ黒部

黒部市天神新353-1 ☎0765-54-1000

松倉呉服店

黒部市三日市3117 ☎0765-54-0529

(株)ミツイ

黒部市中新398 ☎0765-52-0092

北日本新聞社

富山市安住町2-14 ☎076-445-3300

黒部金融協会

黒部ライオンズクラブ

会長 下坂 芳宏

(株)堀内商会

黒部市荻生6855 ☎0765-54-0511

YKK株式会社